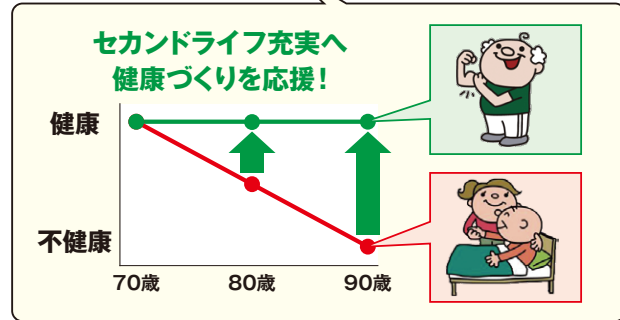


酒井の取り組み

- シニアの「生きがい就労」推進  
教育や園芸・農業など人気の職種を開拓し、高齢者就労の裾野を拡大
- 健康づくりの推進  
民間スポーツクラブの利用助成、ウォーキングステーション設置、学校の温水プール利用…等、体力づくりの裾野を拡大
- 生活・活動しやすい社会インフラ  
シニア大学の拡充、tocoバスの無料化、先進リハビリ施設の誘致、歩道や家庭内のバリアフリー化、役所の手続きをわかりやすく…等、シニアの社会活動を支える総合的なアプローチを
- 独居シニア世帯の孤立防止  
「地域職員」ついに実現!(20年4月) 今後は活動の拡充を **改善!**

次の課題

- 人生100年時代に合った街づくりを。まずは健康長寿! さらに、希望の学びや仕事への橋渡し、生活しやすいインフラ整備等、いつまでも楽しんでいただける環境を作ります

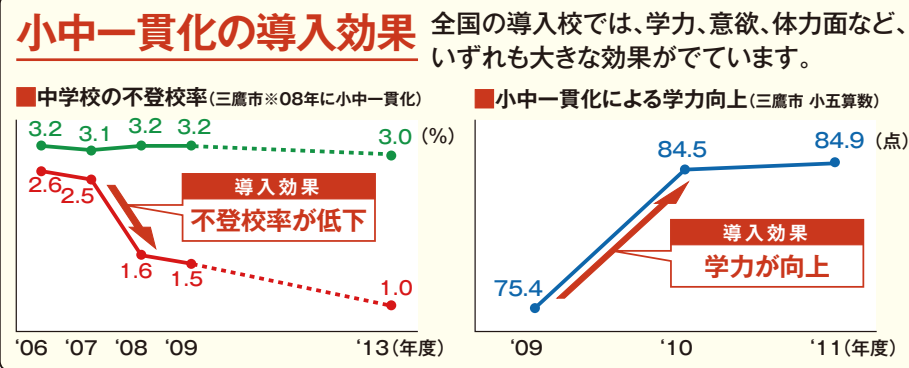


教育 子供たちの学力と成長を促す、絞り出す

- 十分な効果の認められるものは、デジタル・アナログに関わらず導入を
- 学校で過ごす時間の密度を高め、子供たちの力を引き出します
- AI・ロボットの普及、世界的な競争社会の激化等、労働環境の変化に対応した力の養成を

酒井の取り組み

- 授業効果アップ(19・20年、議会質問)  
授業中の待ち時間削減や、習熟度に合わない等の問題に対応。さらに、子どもの体調・集中力を上げることで、授業効果は大きく改善する余地があります



- 小中一貫校、ついに実現!  
(2004年から提言⇒21年、戸田東小中で実施) **改善!**

- 効率化と教育効果アップを両立  
(19・20年、議会質問)

次の課題

- デジタル教材の有効活用  
授業中や宿題、リモート授業の十分な活用
- 授業中の集中力アップ  
立ち机、短時間の昼寝…等の導入
- 授業目標や到達度の管理強化
- 習熟度に応じた教育内容  
宿題の個別化や習熟度別指導の導入など

※「東京方式・習熟度別指導」が効果を上げています。算数・数学や英語などの積み上げ型教科から導入を目指します

- 市内全校での一貫カリキュラム導入を目指します
- さらに、異学年混合、4・4・1制の導入等、小中一貫教育を深化しメリットを引き出したい

- 教職員の多忙解消  
デジタル化による業務プロセス転換
- 民間の活用  
例: プール授業における民間スクール利用、課外授業における塾への委託、教材作成における問題集の利用等

戸田市議会議員 酒井いくろう

質の高い議員活動のためには、皆様からのご意見が必要です。どのようなことでもぜひご一報下さい。



【TEL/FAX】048-432-9168  
【Eメール】ikuro.sakai@gmail.com  
HP sakai-ikuro.com  
www.facebook.com/sakaiikuro

戸田市議会議員 3期目

無所属 戸田の会 酒井いくろう



【略歴】■東京大学医学部卒・大学院修了(医療政策) ■マッキンゼー勤務(経営コンサルタント) ■(株)ポピンズ勤務(保育・幼児・学童教育) ■医学教育事業 ■2009年より、戸田市議会議員(3期目)、会派「戸田の会」代表  
【家族】妻、子3人(娘9才・6才、息子5才) ※初選挙より選挙カーを使わず政策本位で活動中

⚠️ チェックしないと損をする!

街づくりは行政のムダ一掃から

前回チラシ記事の、ハコモノ計画について多くの反響を頂くとともに、「なぜこのような不合理な計画が立てられてしまうのか?」「推進しているのは誰なのか?」という疑問の声を頂きました。

12年間、市議として働く中での実感です。

- 税の使い道について、  
「みんなのお金を使っている」という意識がうすい
- 市民の側に立った配慮よりも、  
「行政事業を滞りなく済ませる」ことを優先  
お役所では「前例がないから」、「一度決めたことだから」という理由でコストパフォーマンスの悪い選択がなされてしまいがち。だからこそ、常に行政をチェックしなければ、私たち市民が損をします。これこそが、私が市議会議員として働き続ける大きな理由です。

戸田市には多くの課題があります。高齢者支援、医療政策、子育て、学力向上…様々な課題に取り組んできましたが、いきつくとこは財源です。財源がなければ、政策の選択肢は極めて限られたものになる。逆に、財源があるならば、コストパフォーマンスの良い政策を選んで実施することで、課題は解消していきます。そこには政党色や個人的な思いなど、あいまいなものが入り込む余地はありません。ムダを減らし、財政に余裕を作り、有効な政策に使う。この努力を深化させることだけが、いい街を作る唯一の方法である、というのが私の一貫した考えです。

国において行政改革・社会の効率化の機運は高まっています。戸田でもいち早く、この流れに乗るべきです。皆様のご賛同が頂ければ、これからも活動は続きますが、本チラシでは

**4年間の活動でうまく改善した部分、課題として残ってしまった部分を整理しました。**

ハコモノ 公共施設のコスト削減と、サービス向上を!

年間100億円、30年3000億円の公共施設コストは、見直しの1番手。不合理なハコモノ計画をとりやめ、機能的で維持しやすいシンプルな施設を基本としていきます

- 「新築よりも高くつく修繕」、市特養の30億円修繕計画(19・20年、議会質問)

実現!(20年9月)毎議会ごと4回にわたり提言した結果、抜本的な見直しが決定 **改善!**

- 「新築よりも高くつく修繕」、スポーツセンターの35億円修繕計画(20年、議会質問)

現在、計画撤回と見直しを提言中… 次の任期は見直し実現へ!(2021~24年)

- 小中学校プール設備の廃止と、民間スクールへの委託(19・20年、議会質問)

授業効果とコスト削減の一石二鳥。3度にわたる議会質問等により提言するが、今回は導入見送り…次こそ実現へ!

■現状の修繕計画は25億円の市民負担増!

	現状の修繕計画	建替え案
建設コスト	試算8億円 現状15億円	7億円アップ! 67億円
修繕コスト	試算16億円 現状35億円	19億円アップ! 27億円
運営コスト	30億円	27億円
資産価値	0	△39億円
市民負担(15年間)	80億円	55億円

修繕が新築よりも25億円高い

# 議会改革 議員特権の廃止、議会機能アップ

多くの非効率が残る市議会。議会・議員を特別視することなくムダをそぎ落とし、その分戸田市の改善につながる有効な活動を増やします

## 酒井の取り組み

- **議会の効率化とコスト削減**
  - ICT導入とペーパーレス化を実現!(18年) 議会改革委員長として、エコロジーとコスト削減、議会効率化の一石三鳥を主導 **改善!**
  - リモート会議を利用した 市外視察(ヒアリング)を提言中…来期は実現へ!
- **海外派遣の削減、廃止**
  - 今任期はオーストラリア、中国の各友好都市に計5名が参加…議員(26人)の大半が参加していた前任期までよりは削減 **改善!**
  - 全額自費による友好都市訪問を実現!(19年10月、中国) 今後は公費から自費に切り替えへ **改善!**
- **政務活動費(年間48万円/人の経費)のムダ・不正防止**
  - 「領収書・使途すべてウェブ公開」実現!(19年) 議会改革委員長として主導 **改善!**

議員年金の復活反対。議員のなり手を増やすには、本業を持ちながら議員ができる環境づくり(例:夜間・休日開催、議会の効率化など)が最優先。(写真は「議員年金廃止デモ」参加(2010)。当時より一貫して議員特権の廃止を求めています)



## 次の課題

- **公費による視察旅行の全廃を**

現状の県外視察は、ヒアリング(見学なし)が大半。リモート会議でコスト・労力を削減し、その分件数を増やします
- **議会を効率化し、議員報酬・議員定数をカットへ**
- **費用弁償(議員報酬とは別に支払われる出席手当。1日当たり1500円)廃止**

現在、「議員報酬・政務活動費のカット」、「費用弁償の廃止」の協議は次の任期に先送りされています。来任期当初に問題提起し議題としていきます
- **「行政への要望、すべて公表」口利き防止条例を制定**
- **「県内平均の約3倍」衛生センター議会、「全国トップクラス」競艇議会、多額の報酬見直し**

ほぼ全議員が戸田市の関連団体である「衛生センター議会」、「競艇議会」の議員を兼職。市議会議員報酬とは別に報酬が支払われています



# 医療 市の医療政策が健康・長寿を左右する!

国の医療政策をふましつつ、効果が高くコストに見合う、受診者の負担の少ない医療を、市の主導で目指します

## 酒井の取り組み

- **がん検診の見直し(19年、議会質問)**
  - 乳がん検診の毎年実施、マンモグラフィーに加え超音波検査の追加導入
  - 胃がん内視鏡検査の導入が実現!(16年) 今後さらに、大きな成果が確認されているピロリ菌検査の導入を! **改善!**
  - 肺がんCT検査の導入を! (近年、問題になった早期がん見落としの防止)
- **ワクチン接種推進で疾病予防を(19年、議会質問)**

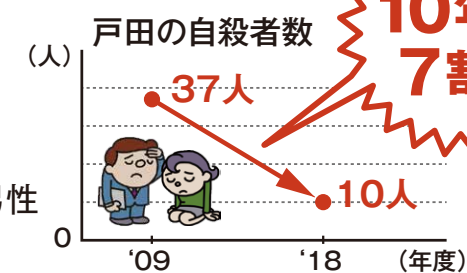
まずは中高年への带状疱疹ワクチン接種助成から 带状疱疹は中高年の3人に1人が発症。強い痛みと神経痛などの後遺症が残るなど人生を左右しかねません。情報提供や助成を行うことでワクチンを普及し、疾病予防と医療費抑制を図ります
- **自殺対策で大きな成果(10年で7割減)**
  - 11年より6度にわたり議会質問。戸田市の自殺対策を提言してきました **改善!**
  - さらに、自殺未遂者への個別対策、独居・中高年男性等の高リスク者対策など、取り組みの深化を



## 次の課題

- 戸田市の医療政策は、
- **がん検診やワクチン接種に改善・強化の余地がある**
- **一方で、効果が疑問視される助成や事業も見られる**

医療政策の決定基準や市民への情報提供など、政策全体のバランスをとり、より効果的に市民の健康と命を守ります



10年で7割↓

# 行政改革・社会の効率化 税金のムダ一扫を

- **税金のムダ一扫に近道はありません。具体的に指摘し、1つ1つ改善します**
- **民間活用により、行政サービス向上とコスト削減を両立します**

● 市民医療センター、毎年約3億円の赤字解消と医療サービスの質向上を(15年~議会質問)	<b>改善状況</b>	民間導入を断念(20年)…次こそ根本的な解決への道筋を!
● 市介護施設「ろうけん戸田」の経営改善	<b>改善状況</b>	実現!(18年)民間運営への切替で、毎年2億円の赤字解消と質向上。他施設への民間導入の拡大を <b>改善!</b>
● 市民の役所手続き省力化(18年、議会質問)	<b>改善状況</b>	実現!手続きの多くがペーパーレス化し、役所への来訪が不要となる見通し(20年) <b>改善!</b>
● 役所への問い合わせにチャット、SNS活用(17年、議会質問)	<b>改善状況</b>	実現!24時間対応のAIチャット窓口で便利に(19年) <b>改善!</b>
● 市の配布物が届かない世帯が3割も!「広報戸田市」の全戸配布を(11年より議会質問)	<b>改善状況</b>	あと一歩…次こそ実現へ!
● IT投資による業務の効率化(18年、議会質問) 例)これまでは全職員(約900人)のタイムカードを手入力	<b>改善状況</b>	実現!勤怠管理・関連業務がIT化(20年)…手間や間違いゼロへ <b>改善!</b>
● 補助金の見直し(17年、議会質問)	<b>改善状況</b>	交付先の公表と透明化を徹底し、既得権化の防止を



# 子育て 不安と負担感に正面から向き合います

## 酒井の取り組み

- **産前産後のサポート拡充**
  - 産後うつや産後健診、授乳指導、宿泊によるサポート等(助産所、医療機関、NPO法人など) 民間の活用による支援を
  - 乳児と気軽に立ち寄れる場づくりを
  - 相談窓口のメール対応・周知が実現!(20年) 今後はSNSも相談も! **改善!**
- **保育施設、幼稚園等の安全対策(17年、議会質問)**

市内子育て施設での痛ましい事故や指導員の不祥事をきっかけに、預かり時間中の安全管理、指導員の採用基準改善、侵入者対策、園児の交通安全…等を総点検。事故、事件の不安を少しでも減らしていきます
- **保育園における3歳児以後の午睡廃止、園児の生活リズム改善を!(19年、議会質問)**

## 次の課題

- **国全体が少子化、コロナの影響で出生率はさらに低下…このままでは取り返しのつかない事態に! 不安と負担感を減らすことに注力し、子育てしづらい時代を乗り越えます**

不衛生な保育園の「使用済み紙おむつを保護者が持ち帰る」制度の廃止が実現!(12年~議会質問⇒16年実施:現在は園が廃棄) 子育ての負担を減らし、就労しやすい環境をつくれます。



**改善!**  
おむつ処理が  
おう吐下痢症の  
集団感染に  
つながることも